

人口減少時代、北九州エリアの成長には「交流人口」がキーワードになる。
アジア諸国の経済成長という背景の中、政府の観光立国宣言後、ビザ取得の規制緩和や東京オリンピックの開催決定などもあり、インバウンド客は年間 2,000 万人を超えた。しかしながら、九州はインバウンド客の獲得に大きく出遅れてきた。インバウンド客の伸びを牽引しているのは格安航空会社（LCC）、伸び続けるインバウンド需要を 24 時間空港である北九州空港で受け止めることが出来れば、北九州空港のみならず九州全域の成長に寄与できる。
インバウンド政策を挺に北九州空港の資本回転率を上げ、地域経済を活性化させるには今、何をすべきかを考える。

公益財団法人アジア成長研究所 第 24 回成長戦略フォーラム

インバウンド政策と北九州空港の未来

講師 **かたやま けんいち**
片山 憲一氏 北九州エアターミナル株式会社 代表取締役社長

平成 29 年 3 月 17 日 [金] 15:30 ~ 17:00

小倉リーセントホテル

1 階 ガーデンホール

- 主催 / 公益財団法人アジア成長研究所
- 共催 / 北九州市、北九州商工会議所
- 後援 / 西日本工業倶楽部
- ◆定員 / 先着 100 名
- ◆参加料 / 無料



お申し込みは、このチラシをそのままFAXされるか、お電話又はEメールでお願いいたします。

(公財)アジア成長研究所(AGI) 担当 / 日野
北九州市小倉北区大手町 11-4 TEL.093-583-6202 FAX.093-583-6576
E-MAIL. asia@agi.or.jp

ご芳名(ふりがな)	ご所属・役職 / 学校名・学年	ご連絡先	賛助会員番号

※ご記入いただいた個人情報等は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。